

# 環境にやさしいまちづくりの推進

## 【全体的取組】

### 1 目的

地球温暖化の進行や気候変動を始めとする地球規模での様々な環境問題が深刻化する中、環境にやさしい社会の実現に向けた取組を推進するもの

### 2 概要

#### (1) 目指す社会像

- ・低炭素のまち  
⇒温室効果ガス排出を低減させるとともに、生活の豊かさを実感できる社会
- ・循環利用のまち  
⇒循環資源の利用などによる新たな資源採取を少なくする社会
- ・調和と共生のまち  
⇒安全で快適な生活環境や生物多様性が保たれ、自然の恵みを将来にわたって享受できる社会

#### (2) 主な目標値

- ・平成24年度における温室効果ガス排出量を、平成15年度比で、市民1人または1事業者当たり、それぞれ17%削減する。(温室効果ガス総排出量として、平成2年度比で0.5%の削減を目指す。)
- ・平成18年度の市民1人1日当たりの資源物以外のごみ排出量1,003gを平成24年度に792gまで減らす。

## 【分野別取組】

### 《低炭素のまち》

#### ◆ 新エネルギー・省エネルギー機器の普及促進

【環境政策課】

##### 1 事業の目的

本市独自の環境対応機器に関する普及・促進策として、機器の設置費の一部を補助することにより、増加傾向が顕著である家庭部門のCO<sub>2</sub>の排出抑制を進めるもの

##### 2 事業概要

###### (1) 住宅用太陽光発電システムの導入推進

###### 【補助金額】

4万円/kw [上限4kw (16万円)]

###### 【補助実績】

平成15年度～平成20年度	:	1,133件
平成21年度	:	900件(見込)
合計		2,033件(見込)

CO<sub>2</sub>削減効果 平成22年度補助予定件数：600件  
約1,750t-CO<sub>2</sub>/年(約250世帯相当分)

###### (2) 住宅用高効率給湯器の導入推進

###### 【補助金額】

2万円/台(定額補助)

- [対象機種]
- ・エコジョーズ(ガス系潜熱回収型給湯器)
  - ・エコフィール(石油系潜熱回収型給湯器)
  - ・エコキュート(電気系ヒートポンプ給湯器)
  - ・エコウィル(ガスエンジン給湯器)

###### 【補助実績】

平成21年度：2,000件(見込)

CO<sub>2</sub>削減効果 平成22年度補助予定件数：2,460件  
約1,100t-CO<sub>2</sub>/年(約160世帯相当分)

##### 3 事業スケジュール

申請対象期間：平成22年4月1日から平成23年3月31日まで  
(申請受付は平成22年6月1日から開始)

## 《循環利用のまち》

### ◆ プラスチック製容器包装等の分別収集

【ごみ減量課】

#### 1 事業の目的

限りある資源の有効活用と焼却ごみの減量及び温室効果ガス排出量の削減を図るため、平成22年度から開始する「プラスチック製容器包装」等の分別収集の早期定着に向け、市民への周知活動を展開する。

#### 2 事業概要

「プラスチック製容器包装」、「白色トレイ」、「紙パック」の分別排出ルール of 徹底に向けた周知啓発

#### 3 事業スケジュール

平成22年度～ 新分別収集・資源化の開始，エコプラセンター下荒針の供用

#### ごみ削減効果

「プラスチック製容器包装」、「白色トレイ」の分別収集による焼却ごみの削減量

約8,000 t/年

#### CO<sub>2</sub>削減効果

上記「ごみ削減効果」によるもの

約20,000 t-CO<sub>2</sub>/年 (約2,900世帯相当分)

#### ○ エコプラセンター下荒針

収集した「プラスチック製容器包装」・「白色トレイ」を資源化(選別・圧縮梱包等)するための中間処理施設であり、最新の破袋機や選別機、太陽光発電設備などを備えるほか、研修室や見学コースも設けている。

【所在地】 宇都宮市下荒針町2678番地176 (約3.1ヘクタール)

【処理能力】 36 t/日(6時間) [約9,100 t/年(焼却ごみの約5%)]

【延床面積】 4,156.67 m<sup>2</sup> (地上4階建て，鉄筋造一部鉄筋コンクリート造)

【整備費】 1,520,684千円

(建設費：1,240,733千円，解体費：279,951千円)

## ◆廃食用油資源化事業の推進

【ごみ減量課】

### 1 事業の目的

軽油の代替燃料として、バイオディーゼル燃料の利活用を推進することで、CO<sub>2</sub>の削減に取り組むとともに、廃食用油を市民の身近でリサイクルすることで、資源循環型社会形成の意識啓発を推進する。

### 2 事業概要

一般家庭及び小中学校施設より排出される廃食用油から軽油の代替燃料であるバイオディーゼル燃料（BDF）を製造し、市有ごみ収集車に使用する。廃食用油の回収及びBDFの製造は、福祉作業所に作業委託する。

【事業主体】 宇都宮市

【回収等実施】 障がい者団体（5団体）

【事業実績】 回収量：53,045ℓ（平成22年1月現在）

製造量：38,900ℓ（平成22年1月現在）

【回収拠点】 スーパー（5社11店舗）、市施設（20ヶ所）

学校回収：小中学校（協力校20校）

CO<sub>2</sub>削減効果 約100t-CO<sub>2</sub>/年（約15世帯相当分）

※ BDF利用市有ごみ収集車5台

### 3 事業スケジュール

平成22年4月～ 新規回収拠点設置（スーパー5か所）

## ◆ バイオマスタウンの推進

【農業振興課】

### 1 事業の目的

家畜排せつ物や食品廃棄物などの身近なバイオマスを、効率的かつ低コストで利活用を図るため、平成20年度策定の「宇都宮市バイオマスタウン構想」に基づく資源循環システムの構築を推進するもの。

#### 【構想で目指すべき目標】

未利用系バイオマスの利用率 31% (H20) ⇒ 54% (H30)

廃棄物系バイオマスの利用率 51% (H20) ⇒ 91% (H30)

### 2 事業概要

事業目的を達成するため、①資源循環型農業の推進（畜連携の取組等）、②エネルギー利用の推進（木質資源のチップ・ペレット燃料化、熱分解ガス化）、③有機質系廃棄物の再資源化の推進、④資源作物の普及（菜の花プロジェクト）、⑤新たな利活用方法・技術開発の促進、⑥バイオマス利活用の啓発・PR 等に取り組むものとする

**CO<sub>2</sub>削減効果** バイオマスタウン構想目標年次（平成30年度まで）

約23,000t-CO<sub>2</sub>/10年（約3,300世帯相当分）

### 3 事業スケジュール

- 平成22年度
- ・資源循環型農業の推進のための耕畜連携モデル地域における組織育成と堆肥施行効果に関する共同研究
  - ・菜の花プロジェクトの継続

## ◆ ごみのないきれいなまちづくりの推進

【廃棄物対策課】

### 1 事業の目的

ごみのないきれいなまちづくりを推進し、市民の良好な生活環境を維持するため、平成21年4月に全部施行となった「宇都宮市みんなでごみのないきれいなまちをつくる条例」の理念及び「第2次宇都宮市不法投棄未然防止推進計画」に基づき、各種事業を行う。

「きれいなまち条例」の理念（抄）[第3条第3号]

市、市民等、事業者及び所有者等がきれいなまち宇都宮の実現を目指し、それぞれの責任を自覚の上、相互に協力して、連帯意識を高めながら、協働して行うこと。

### 2 事業概要

#### (1) 廃棄物の投棄防止・適正処理の徹底

- ・きれいなまち指導員等による巡回指導及び周知啓発活動
- ・条例の理念の浸透を図るための周知啓発活動

#### (2) 不法投棄未然防止の取組の推進

- ・地域主体の監視体制の整備や活動に対する支援
- ・市民、事業者、行政の連携による総合的、効果的な監視体制づくり

### 3 事業スケジュール

- 平成22年度
- ・周知啓発活動の実施及び違反者に対する指導
  - ・中心部(25地区)の地域まちづくり組織における監視体制の整備
  - ・宇都宮市不法投棄未然防止連絡協議会の開催

## 《調和と共生のまち》

### ◆ 自然環境保全の推進

【環境保全課】

#### 1 事業の目的

人と自然との共生により，本市の豊かな自然環境を守るため，本市全域の自然環境の現状や経年変化の把握，また動植物等の生育生息調査を含めた自然環境基礎調査を活用し，本市における生物多様性保全施策を展開する。

#### 2 事業概要

文献資料及び有識者への聞き取り調査，また旧2町を含む動植物等の現地調査により，本市の自然環境の現状や経年変化，動植物等の生育生息状況を把握する。

さらに，調査結果を分析評価した上で，希少種などが生息する重要配慮地域の抽出等を行い，地域の自然環境特性に応じた総合的かつ計画的な自然環境保全施策等を推進する。

#### 3 事業スケジュール

- |        |  |
|--------|--|
| 平成22年度 | ・自然環境基礎調査の実施（平成21年度～）                            |
|        | ・                  〃                  取りまとめ・分析評価 |
| 平成23年度 | ・（仮称）宇都宮市生物多様性地域戦略の策定                            |